

第5回坂東PA関連事業に関する整備方針検討委員会（概要）

■日時：令和2年7月21日（火）14：00～15：10

■場所：坂東市役所 3階 大会議室

■出席者：委員

納口委員長・鈴木清副委員長・後藤委員・鈴木功委員・荒木委員・
長妻委員・松本委員・宮部委員・平勢委員・田村委員・
北島委員・山口委員・金久保委員・鈴木博委員・奥貫委員
（欠席：張替委員・石川委員）

オブザーバー委員

江波戸委員・長谷川委員・佐藤委員・柏崎委員・青野委員
（欠席：赤羽委員・青木委員・桑名委員・大畠委員）

市・事務局

高橋都市整備課長・植本副参事・張替係長・張替主幹・小澤主幹

●議事

（1）整備コンセプトについて

地域利便施設の整備の方向性を、一言で分かり易く伝えるための整備コンセプトについて、3つの案を議論した。

（2）その他

地域利便施設の今後のスケジュール及び「坂東市地域利便施設基本計画（素案）」について説明を行った。

●決定事項

○整備コンセプトについて、案②の主題「緑あふれる“まさかどの郷”坂東」を採用した。また、副題は「桜」というフレーズを用いて事務局に作成を一任することとした。

●意見交換での主な内容

整備コンセプトについて

- いずれのコンセプト案が採用されたとしても、コンセプトのどこか、副題でも良いので「平将門公」のフレーズを入れて欲しい。
- 計画地に桜が植えられており、自然豊かなオアシスというイメージも浮かぶため、案①が良い。
- 計画地に桜もあり、案①の副題に「平将門公」が入るならイメージどおりではないかと思われる。
- 坂東市は日本で初めて輸出された猿島茶やネギ、レタスが有名であり「緑あふれる」というフレーズの入った案②が良いのではないか。
- 「平将門公」「桜」といったキーワードをうまく融合させてはどうか。
- 案①と案②の主題を、主題と副題に組み合わせてみてはどうか。
- 主題としては、「桜」は春先のみのイメージであるが、「緑」は野菜や自然等市の全体的なイメージとして見られ、年間を通してイメージができるため、案②が良いのではないか。
- 案②の主題「緑あふれる“まさかどの郷”坂東」を本検討委員会としての整備コンセプトとして決定する。副題は「桜」のフレーズを用いて事務局に作成を一任する。

その他

- 基本計画書（素案）のゾーニングの項で示している施設中央部の連絡道路については、今後測量や設計を行った上で、安全面には十分考慮し、どのような構造にするのかを検討する。
- 基本計画書（素案）について、内容に関しご意見があれば7月中に事務局へ申し出ること。

(以上)